環境・安全教育の全学実施 ・環境安全センター、産業医、専任衛生管理者、部局衛生管理者による
 安全教育や巡視による安全指導の実施
・環境安全センターによる実験廃液取扱講習の実施
・HP、いろは、もみじ等を活用した環境意識の啓発
教養教育・専門教育等を通じた環境意識の醸成 ・教養教育、専門教育に環境関連講義の実施
・キャンパスの自然環境を活用した環境教育の実施
・クリーンプロジェクトの推進
環境研究の連携強化と促進 ・産官学の共同研究、環境関連研究の実施
・各部局等の特色を活かした環境関連の基礎的研究、応用的研究の推進
地域・国際社会の環境問題解決に向けた取り組みの推進 ・東広島市森づくり事業、アカマツ林の再生と希少植物の生育地の保護
 を行う
環境に関する公開講座等の開催 ・地域社会における環境配慮への啓発を推進する
地域への情報発信を積極的に行う ・環境報告書の発行により地域に情報を発信する
キャンパス内の生物の把握 ・動植物相の調査、キャンパス内の生物相の把握
キャンパス内の生物多様性を守る生態系管理体制の構築 ・キャンパス内の生物多様性を守る生態系管理体制の構築
キャンパスの自然環境の管理・保全の実施 ・部局及びその周辺の環境整備活動の実施
〇⾧期目標
・2023～2024年度は太陽光パネル設備の設置
・（理）研究棟Ａ、『ZEB』化の工事について
・水道使用量の検証
〇2023年度目標 ・巡視及びポスター等による省エネルギーの啓発活動
 エネルギー使用原単位及びCO2の削減 ・エネルギー使用状況の見える化の推進
 ・前年度実績より1％減 ・照明器具のLED化、人感センサーの設置
・高効率空調機の導入
〇2023年度目標 ・巡視及びポスター等による節水の啓発活動
 水使用量の削減と資源化の促進 ・節水型機器及び節水器具の導入
 ・前年度実績より1％減 ・中水・雨水利用の促進
廃棄物の削減と資源化の推進 ・可燃ごみに混ざった資源ごみの分別指導の徹底
 ・前年度実績より1％減 ・紙ごみ（破砕紙、廃封筒、雑誌等）の分別及び資源化指導の徹底
・飲料缶、ペットボトル等の分別及び資源化の指導徹底
・いろはを利用した不要物品の有効活用推進
・ごみステーションの定期的巡視による分別状態の把握と改善指導
・リサイクルボックスの設置推進
・ポスター等による啓発活動
コピー用紙購入量の削減講義・会議等資料の削減（両面コピー・集約コピーの徹底）
 ・前年度実績より1％減会議のペーパーレス化の推進
ポスター等による啓発活動
資源の有効利用の推進
カーボンニュートラルの実
現に向けて
・エネルギー原単位は2017年比、2028年度までに23%の削減
・CO2排出量は基準年2013より2028年度までに39%の削減
・水道は2017年度比、2028年度までに6％の削減
 (別紙、グラフ参照)
2023年度 環境目標
区分環境目標 2023年度環境活動例
環境教育・研究の推進
社会貢献の推進
自然環境の保全
東広島キャンパスにおける消費電力の再生可能エネルギー
の推進 ・『ZEB』の認証を受けた（生）研究棟Ａの検証